

国家公務員に対する**啓発、相談体制の整備**のため、以下の取組を実施

I ワークライフバランス(WLB)の推進

「国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針」等に基づく取組の推進、周知・啓発により、**超過勤務の縮減、年次休暇の取得を促進、WLBを推進**

① WLB推進強化月間(7・8月)の実施

- ・平成27年度に引き続き、長時間労働を打破し、生活スタイル変革を促す「ゆう活」の実施をはじめとした取組を推進
- ・期間中の毎水曜日の本府省等の退庁状況
「ゆう活」実施者の定時退庁割合：73.3%(27年度：60.9%)、
職員全体の20時までの退庁割合：81.9%(27年度：81.2%)
(参考) 推進強化月間前(6/29(水))における20時までの退庁割合：77.6%

② 超過勤務の縮減と休暇取得促進、WLB推進のためのマネジメントの向上

ア 管理職による超過勤務予定の事前把握の徹底、年次休暇の取得促進

- ・超過勤務の理由・見込時間を管理職が事前に把握
- ・年次休暇の取得促進のため、連続休暇の取得の奨励、計画表の活用

イ 働き方改革と女性活躍、WLB推進に係る管理職向けeラーニング教材の開発

- ・管理職の意識改革を底上げ・加速し、取組を率先して行う管理職を増加させるため、全管理職を対象としたeラーニング教材を開発(実施は平成29年度から)

ウ 女性活躍・WLB推進マネジメントセミナーの開催

- ・本府省及び全国の6ブロックで合計約170名が参加
- ・男女全てのWLBに資する取組を率先して行えるよう、管理職として求められる行動・役割につき講義・グループ討議



<「ゆう活」のポスター>

平成29年度は計22.0百万円を計上

Ⅱ 心身の健康の保持増進

国家公務員法(昭和22年法律第120号)第73条に基づく「国家公務員健康増進等基本計画」(平成3年3月20日内閣総理大臣決定)に沿って、**管理職員等による健康マネジメントを推進**

① 管理監督者のためのメンタルヘルスセミナー

- ・全国6ブロック(北海道、東北、東京、北陸、中部、中国)で管理職員等を対象に実施し、合計約350名が参加
- ・メンタルヘルスの基礎知識や不調者への実際の対応方法を習得

② 各府省等カウンセラー講習会

- ・全国6ブロック(東北、関東、近畿、四国、九州、沖縄)で各府省等に配置されているカウンセラーを対象に実施し、合計約200名が参加
- ・カウンセリング能力の向上を図る実践的講義

③ eラーニングを用いたメンタルヘルス講習、ハラスメント防止講習

- ・新任の管理職員・課長補佐・係長 約1万人を対象に実施
- ・メンタルヘルスやセクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメントなどの基礎知識や部下との相談対応方法を習得

※国家公務員健康増進等基本計画に基づき、平成28年度から新任管理者等につき、「心の健康づくり」「ハラスメント防止」に関する研修の受講を必修化し、体系的な教育を実施

④ 生活習慣病対策等の健康増進対策の推進

- ・過労死等の原因となる脳血管疾患や心臓疾患を予防する観点から、健康診断等の結果、要医療・二次健診の対象となった職員への確実な受診等の指導、健康診断の結果データを活用した健康増進対策を推進・啓発

平成29年度は計9.7百万円を計上